

## 令和4年度研修実績

### (1) 一般研修（階層別研修）

#### ア 新任職員研修

研修名	新任職員研修（前期）
研修目的	芦屋市職員として、芦屋市への理解と思いを深める。また、社会人としての基本的な心構えと行動を習得し、職場に円滑に適応する。
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) コンプライアンス研修</li> <li>(2) 芦屋市の組織、勤務条件・サービス・人事評価</li> <li>(3) 芦屋市総合計画</li> <li>(4) 芦屋市の財政</li> <li>(5) 給与制度</li> <li>(6) 共済組合・職員互助会</li> <li>(7) 健康管理</li> <li>(8) 人権研修</li> <li>(9) 個人情報保護研修</li> <li>(10) 情報セキュリティ研修</li> <li>(11) 危機管理</li> <li>(12) 災害時における職員の対応</li> <li>(13) 消防訓練</li> <li>(14) 選挙事務</li> <li>(15) ビジネスマナーと快適な職場作り（講師 小林 万希子 氏）</li> <li>(16) 手話講座</li> <li>(17) やさしい日本語</li> <li>(18) 効果的な仕事をするためのノウハウ伝達</li> <li>(19) 文書管理システム研修</li> <li>(20) 施設見学 環境処理センター</li> <li>(21) 良質な住まい、住環境の形成</li> <li>(22) 先輩職員との交流会</li> <li>(23) 芦屋市の市勢と市史、史跡・文化財フィールドワーク</li> </ul>
実施月日	令和4年4月1日～4月7日（5日間）
場 所	市役所分庁舎2階大会議室 他
受講対象者	令和4年度新任職員、令和3年7月1日付け採用職員、令和3年9月1日付け採用職員、令和3年10月1日付け採用職員、令和4年3月1日付け採用職員
受講者数	48人（事務職22人、保健職2人、栄養職1人、作業職2人、消防職7人、医療技術職1人、看護職13人）

研修名	新任職員研修（後期）
研修目的	芦屋市職員としての基本姿勢を再確認し、自治体職員に必要な知識を深める。
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 副市長講話</li> <li>(2) 行政における防災対応</li> <li>(3) 市の広報とPR</li> <li>(4) JR芦屋駅南再開発事業</li> <li>(5) 会計事務</li> <li>(6) 男女共同参画推進</li> <li>(7) ヨドコウ迎賓館、芦屋川フィールドワーク</li> <li>(8) ハラスメント研修</li> <li>(9) 健康管理研修</li> <li>(10) 人権研修</li> <li>(11) SDGs研修</li> </ul>

	(12) 芦屋市環境研修～ゼロカーボンシティ～ (13) 認知症サポーター養成講座 (14) 防災学習施設見学（人と防災未来センター）
実施月日	令和4年10月18日～10月19日（2日間）
場 所	消防庁舎3階多目的ホール、人と防災未来センター他
受講対象者	令和4年4月1日付け新任職員
受講者数	29人（事務職18人、保健職2人、作業職2人、消防職7人）

#### イ 一般職員研修

研 修 名	政策課題解決力向上研修
研修目的	地方自治体が抱える地域の課題を認識し、課題を解決するための手段について考える力を養う。
講 師	神戸学院大学現代社会学部 教授 中野 雅至 氏
実施月日	令和4年11月2日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	令和3年度採用職員（採用2年目）、受講希望者
受講者数	21人

研 修 名	政策形成能力向上研修
研修目的	行政の重要な政策課題について、政策提案を行うことにより、政策形成能力の向上を図る。
講 師	株式会社自然総研 講師 亀田 峻宣 氏
実施月日	令和5年1月18日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	平成26年度採用職員（採用9年目）
受講者数	15人

#### ウ 新任係長研修

研 修 名	新任係長研修
研修目的	職務遂行に必要な知識を習得し、監督職としての自覚を促す。
内 容	(1) 総合計画（実施計画・事務事業評価）と創生総合戦略 (2) 予算・決算の流れ (3) 行革 (4) コンプライアンス研修 (5) 議会の基本的な流れとルール
実施月日	令和4年5月24日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	令和4年度係長級昇任者、係長級職員のうち希望者
受講者数	34人

研 修 名	係長の役割研修
研修目的	監督職に求められるフォロワーシップと部下指導について学ぶ。
講 師	株式会社インソース 講師 馬場 英寿 氏
実施月日	令和4年7月12日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	令和2～4年度係長級昇任者、係長級職員のうち希望者
受講者数	40人

#### エ 新任課長研修

研 修 名	新任課長研修
研修目的	職務遂行に必要な知識を習得し、管理職としての自覚を促す。

内 容	(1) 副市長講話 (2) 議会の流れと対応 (3) 一般質問の答弁書の書き方 (4) コンプライアンス研修 (5) 財政状況と行革 (6) 記者発表の手続き及び記者会見における注意事項 (7) 災害時の職員体制 (8) 要保護児童対策地域協議会の活動
実施月日	令和4年5月17日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	令和4年度課長級昇任者
受講者数	14人

オ 課長級研修

研 修 名	課長の役割研修
研修目的	意思決定、部下育成、方針の伝達等、変革時代に管理職に求められるリーダーシップとマネジメントについて学ぶ。
講 師	株式会社自然総研 講師 平松 直起 氏
実施月日	令和4年7月7日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	令和2～4年度課長級昇任者、課長級職員のうち希望者
受講者数	33人

研 修 名	労務管理研修
研修目的	労働基準法及び労働安全衛生法について改正後の内容を把握し、管理・監督職としておさえておくべきポイントについて学ぶ。
講 師	一般社団法人日本経営協会講師、弁護士法人淀屋橋・山上合同 弁護士 渡邊 徹 氏
実施月日	令和4年10月6日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	令和4年度新任課長・新任係長及び課長級職員のうち未受講者、その他課長級職員・課長補佐・係長級職員のうち希望者
受講者数	37人

(2) 一般研修（階層別研修）【法務研修】

研 修 名	法務入門研修
研修目的	法の体系、法の種類、条例・規則・要綱・要領の違い、法の仕組み、地方自治法（行政組織）、憲法
講 師	文書法制課職員
実施月日	令和5年2月22日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	令和4年度採用職員（採用1年目）事務・技術・保健職員・指導主事、全職員のうち希望者
受講者数	23人
研 修 名	民法・行政法研修
研修目的	民法・行政法等の基礎を習得し、職務を適切に遂行する能力を養う。
講 師	弁護士 前川 拓郎 氏、関西学院大学名誉教授 元同志社大学司法研究科特別客員教授 曾和 俊文 氏
実施月日	令和4年12月14日、12月21日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	令和3年度採用職員（採用2年目）事務・技術・保健・栄養職員・指導主事、令和3年度以前の未受講者
受講者数	23人

研修名	地方自治法研修
研修目的	地方自治の根幹を定める地方自治法の概要について理解を深める。
講師	甲南大学法学部名誉教授 島田 茂 氏
実施月日	令和4年11月1日、11月18日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	令和2年度採用職員（採用3年目）事務・技術・保健職員・指導主事、全職員のうち希望者
受講者数	16人

研修名	法令の読み方・考え方研修(基礎編)
研修目的	法令の読み方・考え方を習得し、政策条例化に必要な法令解釈能力、条例立案能力の向上を図る。
講師	甲南大学法学部名誉教授 島田 茂 氏
実施月日	令和4年8月16日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	令和元年度採用職員（採用4年目）事務・技術職員、全職員のうち希望者
受講者数	14人

研修名	法令の読み方・考え方研修(応用編)
研修目的	法令の読み方・考え方を習得し、政策条例化に必要な法令解釈能力、条例立案能力の向上を図る。
講師	甲南大学法学部名誉教授 島田 茂 氏
実施月日	令和4年8月23日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	平成30年度採用職員（採用5年目）事務・技術・保健職員、令和3年度受講対象者のうち未受講者、全職員のうち希望者
受講者数	16人

研修名	法務特別セミナー
研修目的	政策法務、解釈運用法務、立法法務、行政手法と法制執務、訴訟法務のポイント、自治体における政策法務のプロセスについて学ぶ。
講師	北九州市職員（自治体法務ネットワーク代表） 森 幸二 氏、九州大学教授 田中孝男 氏
実施月日	令和4年8月3日、8月4日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	平成29年度採用職員（採用6年目）の事務・技術・保健職員、全職員のうち希望者
受講者数	25人

研修名	法務実務セミナー
研修目的	行政手続きについて学び、条例制定改廃事例、重要判例事例を研究することで自治体法務能力の向上を図る。
講師	北九州市職員（自治体法務ネットワーク代表） 森 幸二 氏
実施月日	令和5年1月12日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	平成28年度採用職員（採用7年目）事務・技術・保健職員、全職員のうち希望者
受講者数	31人

研修名	法務研修
研修目的	市の施策を法令に反映させるために必要となる法務能力の向上を図る。
講師	関西学院大学大学院司法研究科教授 中原 茂樹 氏
実施月日	令和4年7月27日、8月9日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	令和4年度係長級昇任者（保育職除く）、係長級職員のうち希望者
受講者数	19人

### (3) 特別研修（専門研修）

#### ア 行政課題研修

研修名	業務改善ゼミ研修
研修目的	業務効率化を推進するための職員を育成する。
講師	マネジメント推進課主査
実施月日	令和4年8月16日、9月22日、10月20日、11月22日、12月27日、令和5年2月28日
場所	市役所本庁舎南館4階電子会議室など
受講対象者	正規職員（概ね入所1～5年目程度の若手職員）
受講者数	12人

研修名	働き方改革研修（一般職員向け）
研修目的	働き方改革の意義を理解し、仕事の生産性を高める実践的なスキルを学び、働き方を変えていく力の向上を図る。
講師	マネジメント推進課主査
実施月日	令和4年8月16日
場所	市役所本庁舎東館3階中会議室
受講対象者	正規職員（係長級以下）
受講者数	6人

研修名	芦屋市働き方改革（管理職向け）研修
研修目的	働き方改革に不可欠な、会議の内容を可視化しながら、効率的に合意形成する上スキルを習得する。
講師	株式会社ICB 瀧井 智美 氏
実施月日	令和4年10月12日、10月19日、10月26日
場所	市役所本庁舎東館3階小会議室4・5
受講対象者	課長級職員または、同じ課か隣の課長級・係長級職員のペア
受講者数	18人

研修名	国等への派遣研修報告会
研修目的	派遣職員が得たノウハウ等を職員に還元する。
講師	総務部人事課人事係長、総務部財政課主査、市民生活部環境課管理係長、総務部人事課主査、企画部政策推進課主査
実施月日	令和4年8月17日
場所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	全職員
受講者数	26人

研修名	普通救命講習
研修目的	応急手当に関する正しい知識と技術、特に救命に最も重要な心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の操作方法を取得する。
講師	消防本部救急課救急係長
実施月日	令和4年11月17日、11月22日
場所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	採用1年目職員（事務・技術・保健職員）
受講者数	16人

研修名	キャリアデザイン研修
研修目的	自身のキャリアを振り返るとともに、組織を取り巻く環境の変化を認識し、今後のキャリアを具体的にイメージし、能力開発に計画的に取り組む力を養う。
講師	株式会社Plan-B 代表取締役 吉田 武司 氏
実施月日	令和5年1月31日
場所	消防庁舎3階多目的ホール

受講対象者	令和4年度に30歳、31歳、32歳になる者（事務・技術・保健・栄養職・指導主事）、令和3年度以前に実施したキャリアデザイン研修未受講者 以上の条件を満たす職員
受講者数	29人

イ 男女共同参画研修

研修名	男女共同参画研修「ワークライフバランスを実現する管理職のためのマネジメント研修」
研修目的	多様な働き方や人材を受け入れ、誰もが働きやすい職場にするための具体的なスキルを学ぶ。
講師	株式会社ICB 代表取締役 瀧井 智美 氏
実施月日	令和4年5月20日
場 所	市役所分庁舎2階大会議室
受講対象者	部長・課長級の職員（係長級職員の希望者を含む）
受講者数	44人

ウ ハラスメント対策研修

研修名	カスタマーハラスメント対応研修
研修目的	芦屋市がカスタマーハラスメントから組織として職員を守り、そのための取組を進める。
講師	株式会社エス・ピー・ネットワーク 上級研究員 宮本 知久 氏
実施月日	令和5年1月23日、1月24日
場 所	市役所分庁舎2階大会議室
受講対象者	課長級職員、希望する係長級職員
受講者数	54人

エ メンタルヘルス・健康管理研修

研修名	メンタルヘルス（ラインケア）研修会～係長級職員の役割のポイント～
研修目的	ラインケアを理解し、部下のメンタル不調を未然に防止し、組織のリスクマネジメントに役立てる。
講師	株式会社ハピネス・アイ メンタルヘルスセンター 臨床心理士 大町 隆文 氏
実施月日	令和4年9月29日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	係長級職員
受講者数	40人

研修名	健康管理研修会「からだを守る免疫と食生活」
研修目的	職場の安全及び健康を確保するための意識を共有し、各職場での安全衛生活動を推進する。
講師	兵庫県健康財団 栄養士 荒井 喜美 氏
実施月日	令和4年10月5日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	全職員
受講者数	33人

研修名	EAP（職員支援プログラム）セルフケア研修（「変化への適応～不安に対するマネジメント」）
研修目的	変化で生じる不安という感情とどのように付き合うとメンタル不調に陥らないかを考える。
講師	株式会社ハピネス・アイ メンタルヘルスセンター 臨床心理士 大町 隆文 氏
実施月日	令和4年12月6日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	全職員
受講者数	16人

オ 人権研修

研修目的	行政職員として必要とされる人権についての理解と認識を深め、人権感覚・人権意識の高揚を図る。
------	---

  

研修名	職員人権研修（ハンセン病問題）
内容	「ハンセン病問題の全面解決に向けて」～地方公共団体の責務とは～ 他
講師	ハンセン病関西退所者原告団いちょうの会相談役、社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会ハンセン病回復者支援センターコーディネーター 加藤 めぐみ 氏 他
実施月日	令和4年4月11日～令和5年3月31日
実施方法	DVD視聴
受講対象者	全職員
受講者数	151人

  

研修名	職員人権研修（LGBT研修）
内容	「多様な性を理解する」～職員として必要なLGBTの知識～
講師	NPO法人Queer and Women's Resource Center 相談コーディネーター、芦屋市LGBT電話相談相談員 桂木 祥子 氏
実施月日	令和4年4月11日～令和5年3月31日
実施方法	DVD視聴
受講対象者	全職員
受講者数	302人

  

研修名	芦屋市人権教育推進協議会定期総会 記念講演会
内容	「パパは女子高生だった」～自分らしく生きること～
講師	Like myself 代表 前田 良 氏
実施月日	令和4年5月18日
場 所	芦屋市民センター301室
受講対象者	全職員
受講者数	11人

  

研修名	芦屋市人権教育推進協議会・夏期研修会2022
内容	ハンセン病問題から学ぶ 映画『地域で生きる』とお話し
講師	ハンセン病市民学会事務局長 訓覇 浩氏、ハンセン病関西退所者原告団いちょうの会代表
実施月日	令和4年8月2日
場 所	上宮川文化センター3階
受講対象者	全職員
受講者数	13人

  

研修名	災害時の外国人対応研修
内容	講義、外国人受け入れを想定した避難所開設の実践練習
講師	一般財団法人ダイバーシティ研究所代表理事 田村 太郎 氏
実施月日	令和4年8月8日
場 所	市役所分庁舎2階大会議室
受講対象者	芦屋市災害対策本部業務分掌内にある「支援対策部」「避難対策部」「学校避難所管理部」「避難所管理部」に当たる部署の職員
受講者数	21人

  

研修名	職員人権研修（外国人の人権）
内容	在住外国人とやさしい日本語 災害と多文化共生
講師	公益財団法人兵庫県国際交流協会外国人県民インフォメーションセンター スペイン語通訳・相談員 村松 紀子 氏
実施月日	令和4年8月26日

場 所	市役所分庁舎 2階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	37人

研 修 名	職員人権研修（情報化などに伴う人権侵害）
内 容	情報化などに伴う人権侵害
講 師	鳴門教育大学大学院学校教育研究科教授 藤村 裕一 氏
実施月日	令和4年10月26日
場 所	市役所分庁舎 2階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	28人

研 修 名	職員人権研修（情報化などに伴う人権侵害）
内 容	情報化などに伴う人権侵害
講 師	鳴門教育大学大学院学校教育研究科教授 藤村 裕一 氏
実施月日	令和4年11月1日～令和5年3月31日
実施方法	DVD視聴
受講対象者	全職員
受講者数	169人

研 修 名	芦屋市人権教育研究大会全体会
内 容	誰もが差別されず、共に学び合い、共に育ち合う教育をめざして
講 師	佛教大学教育学部准教授 堀家 由妃代 氏
実施月日	令和4年11月11日
場 所	市民センター401室
受講対象者	全職員
受講者数	9人

研 修 名	日々の生活と人権を考える集い2022
内 容	講演「～アフリカ少年が日本で育った結果～」
講 師	タレント・漫画家 星野 ルネ 氏
実施月日	令和4年11月26日
場 所	上宮川文化センター3階 ホール
受講対象者	全職員
受講者数	22人

研 修 名	犯罪被害者等支援研修
内 容	犯罪被害者・ご遺族が置かれている状況の理解とわたしたちにできること
講 師	公益社団法人ひょうご被害者支援センター（公認心理師・臨床心理士）坂田 美和子 氏
実施月日	令和4年12月1日
場 所	市役所分庁舎 2階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	22人

研 修 名	芦屋市人権教育推進協議会研究大会分科会
内 容	すべての人々の人権を尊重した社会づくりのために、さまざまな人権課題をともに考えましょう
講 師	子ども療育事業パークあしや 他
実施月日	令和5年1月12日
場 所	芦屋市民センター
受講対象者	全職員
受講者数	13人



カ 情報セキュリティ研修

研修名	情報セキュリティ研修（会計年度任用職員向け）
研修目的	情報セキュリティの意識及び知識の向上を図る。
講師	情報政策課職員
実施月日	令和4年5月10日、7月26日、令和5年1月20日
場所	市役所本庁舎東館3階中会議室
受講対象者	情報セキュリティ研修を受講したことのない会計年度任用職員等
受講者数	20人

研修名	情報セキュリティ研修（管理職向け）
研修目的	市が取り扱う情報資産を適切に管理するため、管理者として果たすべき役割や守るべき内容を正しく理解する。
講師	特定非営利活動法人 情報セキュリティ研究所 山地 真嗣 氏
実施月日	令和4年11月2日～16日
実施方法	資料配布
受講対象者	課長級以上の職員

研修名	情報セキュリティ研修（一般職員向け）
研修目的	市が取り扱う情報資産を適切に管理するため、利用者として果たすべき役割や守るべき内容を正しく理解する。
講師	特定非営利活動法人 情報セキュリティ研究所 山地 真嗣 氏
実施月日	令和4年11月2日～16日
実施方法	資料配布
受講対象者	一般職員

キ 養成研修

研修名	OJTリーダー養成研修
研修目的	人材育成を担う役割の重要性を理解し、具体的な指導方法を身につける。
講師	一般社団法人日本経営協会 講師 代田 敬子 氏
実施月日	令和4年5月31日
場所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	令和4年度新任職員のOJT指導担当者
受講者数	15人

研修名	メンター養成研修
研修目的	メンターの指導・支援にあたってのコミュニケーション技法の習得を図る。
講師	株式会社Plan-B 代表取締役 吉田 武司 氏
実施月日	令和4年7月26日
場所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	メンター対象者
受講者数	17人

研修名	メンター・メンティ合同研修
研修目的	メンター制度を正しく理解し、効果的なメンタリング（面談）をする。
講師	株式会社Plan-B 代表取締役 吉田 武司 氏
実施月日	令和4年7月26日
場所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	メンター・メンティ対象者
受講者数	47人

研修名	メンターミーティング
研修目的	他のメンターとの交流を通じ、これまでのメンタリングを振り返り、今後の面談をより効果的に実施する。

講師	株式会社Plan-B 代表取締役 吉田 武司 氏
実施月日	令和4年10月27日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	メンター対象者
受講者数	21人

研修名	メンティミーティング
研修目的	他のメンティとの交流を通じ、これまでのメンタリングを振り返り、今後の面談をより効果的に実施する。
講師	株式会社Plan-B 代表取締役 吉田 武司 氏
実施月日	令和4年10月27日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	メンティ対象者
受講者数	23人

ク 担当部署実施研修（※実施日順に掲載）

研修名	会計事務研修（現金取扱について）
研修目的	会計事務の中でも特に現金の取扱について、そのリスクを認識し、適切に運用されるよう、財務の適正執行について理解を深める。
講師	会計管理者
実施月日	令和4年4月19日、4月20日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	出納員及び現金取扱者、そのほか希望する職員
受講者数	77人
主催課	会計課

研修名	心がつながる手話教室
研修目的	業務でも手話を使えるよう、手話のスキルを身につける。
講師	障がい福祉課職員
実施月日	令和4年5月6日、5月13日、6月3日、7月1日、8月5日、9月2日、10月7日、11月4日、12月2日、令和5年1月6日、2月3日、3月3日
場 所	市役所南館4階電子会議室、福祉センター3階会議室2、市役所本庁舎南館1階相談室4
受講対象者	全職員
受講者数	延べ61人
主催課	障がい福祉課

研修名	自転車運転者に対する交通安全講習会
研修目的	自転車運転者としての責任と自転車運転時のルール及びマナーを認識する。
講師	芦屋警察署交通課 青木 敬司 氏
実施月日	令和4年5月17日
場 所	市役所分庁舎2階大会議室
受講対象者	令和4年度新任職員
受講者数	21人
主催課	建設総務課

研修名	芦屋市子ども見守り巡回パトロール講習会
研修目的	子ども見守り巡回パトロールの心得及び犯罪発生状況を学ぶ。
講師	芦屋警察署生活安全課 藤村 博士 氏
実施月日	令和4年5月17日
場 所	市役所分庁舎2階大会議室
受講対象者	令和4年度新任職員
受講者数	27人

主 催 課	建設総務課
-------	-------

研 修 名	エコリーダー研修
研修目的	EMSの目的と取組について学ぶ。
講 師	市民生活部環境課保全係職員
実施月日	令和4年6月28日
場 所	市役所本庁舎東館3階中会議室、書面会議の併用
受講対象者	各課エコリーダーの職員
受講者数	91人
主 催 課	環境課

研 修 名	感染症対策を踏まえた避難所開設研修
研修目的	感染症対策を踏まえた避難所開設について、発災時に円滑に対応するため、避難所開設・運営に携わる職員の知識・技能習得を図ること及び自らの部・班の役割についての意識づけを行う。
講 師	都市建設部防災安全課職員
実施月日	令和4年6月28日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	学校避難所管理部学校管理班 他班応援職員 避難所管理部避難所管理班
受講者数	21人
主 催 課	防災安全課

研 修 名	広報研修
研修目的	緊急事態が発生したときに、迅速で適切な行動をとるためのポイントを学習し、適切な対応力を身に着けるためのトレーニングを行う。
講 師	兵庫県立大学大学院客員研究員 元芦屋市市長室長 前熊本県益城町危機管理監 今石佳太 氏
実施月日	令和4年6月29日、6月30日、7月4日
場 所	市役所分庁舎2階大会議室1
受講対象者	課長級・係長級の職員
受講者数	46人
主 催 課	広報国際交流課

研 修 名	DX（デジタルトランスフォーメーション）研修
研修目的	DX推進に向け経営層に必要な考え方について理解を深める。
講 師	立命館大学情報理工学部教授（本市最高情報統括責任者（CIO）補佐官） 上原 哲太郎 氏
実施月日	令和4年7月4日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	課長級以上の職員及び希望する課長補佐以下の職員
受講者数	57人
主 催 課	情報政策課

研 修 名	メタ認知的活動の質を高める幼児児童生徒への指導に関する研修会
研修目的	メタ認知が芽生える時期の子どもたちに対する支援について学ぶため。また、受講者自身がメタ認知を働かせて学ぶ力を高める手立てについて考えるため。
講 師	大阪大学名誉教授 鳴門教育大学名誉教授 三宮 真智子 氏
実施月日	令和4年7月25日
実施方法	オンライン
受講対象者	全職員
受講者数	16人
主 催 課	打出教育文化センター

研修名	在留関連研修（大阪出入国在留管理局）
研修目的	多文化共生のまちづくりの実現のため、在住外国人に対する支援を含めた市民サービスの向上を図る。
講師	大阪出入国在留管理局神戸支局 審査部門受入環境調整担当 統括審査官 赤坂 英美子 氏、入国審査官 石川 侑弥 氏
実施月日	令和4年9月14日
場所	市役所東館3階中会議室
受講対象者	全職員
受講者数	10人
主催課	広報国際交流課

研修名	CMS操作研修会（初級研修）
研修目的	ホームページ作成方法を学ぶ。
講師	グローバルデザイン株式会社 杉山 奈緒 氏
実施月日	令和4年9月26日、9月27日、9月28日
場所	市役所本庁舎南館4階電子会議室
受講対象者	新任職員、新たにホームページ作成業務に携わる人
受講者数	30人
主催課	広報国際交流課

研修名	CMS操作研修会（承認者研修）
研修目的	承認者がスムーズにページ承認を行う際の注意事項を学ぶ。
講師	グローバルデザイン株式会社 杉山 奈緒 氏
実施月日	令和4年9月28日
場所	市役所本庁舎南館4階電子会議室
受講対象者	係長・課長級職員
受講者数	4人
主催課	広報国際交流課

研修名	窓口担当者向けやさしい日本語研修
研修目的	外国人住民とのコミュニケーションを円滑に進め、外国人のみならずお年寄りや子どもなど、あらゆる方への市民サービスの向上を図る。
講師	広報国際交流課職員
実施月日	令和4年10月17日、10月18日、10月19日、10月21日
場所	市役所本庁舎北館3階ミーティングルーム2
受講対象者	窓口受付業務を行う職員、災害時外国人対応研修受講者のうち希望者
受講者数	12人
主催課	広報国際交流課

研修名	官製談合防止研修
研修目的	職員自身が官製談合等に関与することのないように、職員の法令遵守の徹底及び意識の向上を目指す。
講師	公正取引委員会近畿中国四国事務所職員
実施月日	令和4年10月25日
場所	市役所分庁舎2階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	35人
主催課	契約検査課

研修名	エビデンスに基づく政策立案（EBPM）研修
研修目的	職員として効率的かつ有効な手立てを打つことができるよう、データを分析・活用することによる裏付けに基づいた政策立案ができるようになるスキルを身につける。
講師	地域情報化アドバイザー、元大津市CIO補佐官 木下 克己 氏

実施月日	令和4年11月14日
場 所	市役所本庁舎東館3階中会議室
受講対象者	全職員
受講者数	9人
主 催 課	情報政策課

研 修 名	庁舎内防犯研修
研修目的	非常通報装置及び水消火器の理解と使用方法の確認を行い、庁内の防犯に役立てる。
講 師	公益財団法人日本防災通信協会兵庫県支部 支部長 村田 久美 氏、消防本部予防課職員
実施月日	令和4年11月17日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	非常通報装置設置職場職員
受講者数	12人
主 催 課	用地管財課

研 修 名	文書・情報公開研修
研修目的	職員の文書管理事務及び情報公開事務の適正な運用を図る。
講 師	文書法制課文書統計係職員
実施月日	令和4年11月24日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	概ね入職10年目までの職員
受講者数	45人
主 催 課	文書法制課

研 修 名	窓口コンシェルジュ研修～住民満足度アップにつながる接遇とクレーム基礎対応～
研修目的	市民一人ひとりに合った寄り添い方を、職員自らが考え行動する「窓口コンシェルジュ」の能力向上を図る。
講 師	株式会社タスクトレーニング マネジメントコンサルタント 佐々木 美穂 氏
実施月日	令和4年12月15日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	窓口コンシェルジュリーダー及び希望する職員
受講者数	60人
主 催 課	市民参画・協働推進室

研 修 名	安全運転講習会
研修目的	公用車両による交通事故の防止・対応の徹底を図る。
講 師	公益社団法人全国市有物件災害共済会近畿地区事務局職員
実施月日	令和5年1月10日
場 所	環境施設課会議室
受講対象者	環境処理センター職員
受講者数	31人
主 催 課	用地管財課
研 修 名	自殺予防対策研修
研修目的	自殺に関する知識を深め、窓口対応時のスキルの向上を図る。
講 師	NPO法人ゲートキーパー支援センター 竹内 志津香 氏、ピアグループかぜ 代表 篠原 富美子 氏
実施月日	令和5年1月16日
場 所	市役所分庁舎2階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	23人
主 催 課	健康課

研修名	意思疎通支援研修会
研修目的	障がい理解を深め、適切な支援方法を学ぶ。
講師	芦屋市障がい者基幹相談支援センター、ひょうご発達障害者支援センタークローバー、芦屋市手をつなぐ育成会
実施月日	令和5年1月19日
場所	市役所分庁舎2階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	19人
主催課	障がい福祉課

研修名	会計事務研修（基礎）
研修目的	会計事務について基本的事項の理解を深める。
講師	会計課職員
実施月日	令和5年1月26日
場所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	全職員
受講者数	49人
主催課	会計課

研修名	広報研修
研修目的	職員一人ひとりの広報力を向上させ、業務改善・住民サービスの向上を図る。
講師	PRDESIGN JAPAN 代表取締役 佐久間 智之 氏
実施月日	令和5年2月1日
場所	市役所分庁舎2階大会議室
受講対象者	係長級から新任職員
受講者数	42人
主催課	広報国際交流課

研修名	危機対応等に係る「知見の継承」研修
研修目的	阪神・淡路大震災への対応をはじめとした様々な経験を積んだ職員の知見を共有・継承し、今の時代へのアップデートを図る。
講師	都市建設部長、用地管財課長
実施月日	令和5年2月9日
場所	市役所東館3階中会議室
受講対象者	係長級職員
受講者数	16人
主催課	市長室

研修名	危機管理研修（リスクマネジメント研修）
研修目的	リスクマネジメントの概要を学ぶとともに、職場におけるリスクマネジメントに係る取組やその課題を整理・検討し、庁内のリスクマネジメントの強化を図る。
講師	SOMPOリスクマネジメント株式会社 BCMコンサルティング部社会公共グループ 梅山 吾郎 氏
実施月日	令和5年2月14日、3月15日
場所	市役所分庁舎2階大会議室
受講対象者	係長級以下の職員
受講者数	13人
主催課	市長室

#### ケ 事務説明会

研修名	使用料・手数料の改正に係る説明会
研修目的	見直し作業、スケジュール、ルール等を職員に対し説明することで、統一した考え方・ルールに基づき、使用料・手数料の改正を円滑に進めるもの。

内 容	使用料・手数料の改正の基本方針
講 師	総務部財政課職員
実施月日	令和4年4月22日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	使用料・手数料の関係課（係長級以上）
受講者数	50人程度
主 催 課	財政課

研 修 名	予算編成事務の主な日程及び実施計画・レビュー対象事業に係る説明会
研修目的	令和5年度予算編成にあたり、現状や枠配分の考え方・スケジュールの他、実施計画・レビュー対象事業の説明を行うもの。
内 容	予算編成、実施計画（レビュー）の提出、新行財政改革・施設マネジメント会議、デジタル化要望
講 師	財政課職員、政策推進課職員、マネジメント推進課職員、情報政策課職員
実施月日	令和4年6月2日
実施方法	オンライン
受講対象者	関係課
受講者数	100人程度
主 催 課	財政課

研 修 名	契約事務説明会
研修目的	契約事務の公平性や透明性に配慮しつつ、事務効率性の向上を図る。
内 容	随意契約
講 師	総務部契約検査課職員
実施月日	令和4年7月21日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	全職員
受講者数	47人
主 催 課	契約検査課

研 修 名	カタログポケット操作説明会
研修目的	多言語配信クラウドサービスの提供者である業者に操作方法について説明いただき、職員に周知するため。
内 容	カタログポケットの操作説明
講 師	株式会社モリサワ 門田 氏
実施月日	令和5年2月6日
場 所	市役所本庁舎南館4階電子会議室
受講対象者	全職員
受講者数	14人
主 催 課	広報国際交流課

研 修 名	個人情報保護制度説明会
研修目的	個人情報保護制度について、令和5年度から個人情報保護条例を廃止し、改正される個人情報保護法が直接適用されるため、制度の変更点等を理解する。
内 容	個人情報保護法の改正概要、法改正による個人情報保護制度の変更点、所管課における対応業務
講 師	文書法制課文書統計係職員
実施月日	令和5年2月8日、2月9日、2月10日
場 所	市役所分庁舎2階大会議室
受講対象者	課長級、課長補佐級、係長級職員
受講者数	222人
主 催 課	文書法制課

研修名	契約事務説明会
研修目的	契約事務の公平性や透明性に配慮しつつ、事務効率性の向上を図るため、契約事務の手続きを理解する。
内容	令和5年度契約準備行為
講師	総務部契約検査課職員
実施月日	令和5年2月13日
場所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	全職員
受講者数	70人
主催課	契約検査課

#### コ 職種別研修

研修名	「SDGs de 未来構想」研修会
研修目的	まちづくりに携わる行政職員としての立場から、環境に配慮した持続可能な社会の実現を目指す。
講師	中嶋 雅美 氏、大東 正明 氏、岡崎 真弓 氏
実施月日	令和4年7月13日
場所	市役所本庁舎南館4階大会議室
受講対象者	建設業務に関する事務処理等検討委員会構成課員
受講者数	13人
主催課	建設業務に関する事務処理等検討委員会（研修幹事会）

研修名	芦屋市職員研究発表会
研修目的	本市の技術職員として、これまでの業務から得た経験や、新しく取り組んだ施策等を紹介し、また聞くことで、技術職としてのスキルアップを図る。
講師	上下水道部水道業務課職員、都市建設部道路・公園課職員、都市建設部主幹（整備推進担当課長）、都市建設部建築課職員、都市建設部建築指導課職員、市民生活部環境施設課長
実施月日	令和4年12月22日
実施方法	オンライン
受講対象者	全職員
受講者数	56人
主催課	建設業務に関する事務処理等検討委員会（研修幹事会）

### (3) 派遣研修

#### ア 総務省

研修名	受講者数
総務省自治実務研修	1人

#### イ 神戸市

研修名	受講者数
DX人材育成にかかる他市派遣事業	1人

#### ウ 自治大学校

研修名	受講者数
第3部課程第112期	1人

#### エ 政策研究大学院

研修名	受講者数
短期特別研修「地域が抱える住まいとまちづくりの政策課題に対する金融の活用方法」	1人

#### オ 国土交通大学校

研修名	受講者数



専門課程 用地事務総合[基礎からのレベルアップに向けて](I期)研修【ハイブリッド】	1人
専門課程 用地事務総合[基礎からのレベルアップに向けて](II期)研修【ハイブリッド】	1人
専門課程 都市再開発研修【ハイブリッド】	1人

カ 人事院近畿事務局

研 修 名	受講者数
女性職員キャリアアップ研修	1人

キ 市町村職員中央研修所

研 修 名	受講者数
持続可能な地域づくりと環境保全	1人
住民税課税事務	1人
災害に強い地域づくりと危機管理	1人
監査事務	1人

ク 全国市町村国際文化研修所

研 修 名	受講者数
第1回自治体におけるDXの推進	1人
自治体外国人施策の実務～第一線で対応する方のために～	1人
固定資産税課税事務（土地）	1人
市町村議会事務局職員研修	1人
これからの子育て支援～安心して子育てができるまちを目指して～	1人
災害時における外国人への支援セミナー	1人
法令実務B（応用）	1人
自治体の広報～住民に読まれ、親しまれる広報を目指して～	1人
児童虐待への対応	1人
京都大学公共政策大学院・J I A M連携セミナー「SDGsと新たな社会への歩み」	2人

ケ 兵庫県市町振興課

研 修 名	受講者数
公共施設ファシリティ・マネジメント研修 実地研修編	1人
統一的な基準による地方公会計制度研修	2人
給与事務担当職員研修	2人
市町栄典事務担当職員研修	6人
地方公営企業会計担当職員研修	3人
財政担当職員研修	2人
交付税担当職員等研修	1人
ふるさと納税研修会	1人
人材育成等専門家等による講演会	2人
人事・労務担当職員研修	1人
地方公営企業経営戦略の改定に関する研修会	2人

コ 兵庫県市町村振興協会

研 修 名	受講者数
パソコン研修	78人

サ 兵庫県自治研修所

研 修 名	受講者数
リスクマネジメント研修	1人
行政法（基礎）研修	1人
行政法（争訟）研修	1人
外部人材から学ぶ発想力・行動力向上研修	2人
キャリア形成研修～女性リーダーのために～	1人
民法研修	2人
トップマネジメントセミナー	1人
若手職員研修	1人

シ （財）兵庫県まちづくり技術センター

研 修 名	受講者数
市町建設事業担当職員 新人・初級研修	1人
支持力計算演習（直接基礎）に関する技術講習会（初級コース）	1人
市町建設事業担当職員 災害復旧実務研修（基礎コース）	4人
砂防及び急傾斜地に関する技術講習会	3人
A s 舗装修繕・設計演習に関する技術講習会	1人
構造物（擁壁）設計演習に関する技術講習会	1人
鋼橋に関する技術講習会	2人
ドローンを活用した災害調査に関する技術講習会（基礎編）、（実践編）	1人
コンクリート構造物の施工と維持管理に関する技術講習会	1人
支持力計算演習（直接基礎・杭基礎設計）に関する技術講習会（中級コース）	1人
水道事業担当者研修	1人
防災特別講演会（防災エキスパート研修会）	1人
公共測量に関する技術講習会	2人
現場研修	6人

ス （社）日本経営協会 行政管理講座

研 修 名	受講者数
新任担当者のための秘書実務	1人
監査委員・事務局職員のための監査基礎	1人
新任担当者のための滞納整理実務入門	1人
公有財産管理の法律実務と対策	1人
新任担当者のための技術検査の進め方	1人
社会福祉法人における指導監査の実務	2人
情報公開制度の基礎知識と実務対応	1人
地方自治体における訴訟手続と訴訟実務	2人
教育研修プランの基本と研修評価の活用	1人
介護保険施設等における指導監督のポイント	4人
自治体職員のための契約事務入門	2人
伝わる自治体広報のデザイン術	1人
国民健康保険料（税）の収納率向上施策と業務の効率化	2人
自治体における契約事務（工事契約コース）	1人
地方公共団体における契約事務（リース・レンタル・業務委託コース）	1人
特定教育・保育施設等における指導監査のポイント	1人
介護保険担当職員のためのケアプラン点検のポイント	1人

議会事務局職員の基本実務と議員折衝・コミュニケーションにおける留意点	1人
1からわかる社会福祉法人会計の基礎実務コース	1人
指定居宅介護支援事業所における指導監督のポイント	5人
政務活動費の適正支出と事例・判例検討	1人
公平委員会 事務職員の役割と実務講座	2人
滞納整理における納付折衝と納付者対応のノウハウ	2人
自治体契約をめぐる法律上の諸問題と対策	1人
固定資産税の課税をめぐる諸問題と実務対応	1人
住民税の課税実務【第Ⅱ部】法人住民税	1人
新・担い手3法対応実務	1人
マイナンバーの利用と個人番号カードの活用	2人
出納事務の合理的運用実務	1人
わかりやすい行政不服審査の実務	2人
まちのファンをつくる自治体ウェブ発信まるわかり講座	1人
入札制度をめぐる諸問題の克服策	2人
公共建築工事の監督・検査の進め方（基礎）	1人
個人情報保護と情報公開制度をめぐる自治体実務	1人
住民監査請求制度をめぐる運用実務	1人
地方公営企業の消費税	1人
地方公営企業におけるインボイス制度導入のポイント	1人

セ 社会福祉主事資格認定通信課程

研修名	受講者数
中央福祉学院（社会福祉主事資格認定通信課程）	2人

ソ 他市主催研修

研修名	主催	受講者数
専門研修（公園）	神戸市近隣市・町長懇話会	1人
専門研修（地下埋設物）	神戸市近隣市・町長懇話会	1人
専門研修（仮設構造物）	神戸市近隣市・町長懇話会	1人
専門研修（舗装）	神戸市近隣市・町長懇話会	2人
震災継承研修	神戸市近隣市・町長懇話会	2人
チームコミュニケーション研修	尼崎市	1人

タ その他研修・講演等

研修名	主催	受講者数
新任安全衛生担当者研修会	地方公務員安全衛生推進協会	5人
安全衛生推進者養成講習会	地方公務員安全衛生推進協会	3人
衛生管理者受験講習会	地方公務員安全衛生推進協会	5人
自治振興セミナー	鹿児島県・地方自治研究機構	4人
自治振興セミナー	滋賀県・地方自治研究機構	1人

(4) 自己啓発

ア 検定料の助成

資格・検定名称	助成人数
簿記検定2級	1人
社会保険労務士	1人
第一種衛生管理者	1人
二級ファイナンシャル・プランニング技能士	4人
三級ファイナンシャル・プランニング技能士	1人
宅地建物取引士	2人

M C L S 標準コース	1 人
VBA Expert Standard Crown	1 人
秘書技能検定準1級	1 人
I T パスポート	1 人
精神保健福祉士	1 人
M O S   E x c e l   2 0 1 9	1 人
1 級建築施工管理技士補	1 人
準中型審査（限定解除）	1 人
社会福祉士	1 人

イ e-ラーニングを利用した講座の助成

申請者 一人

ウ 通信教育講座の助成

申請者 一人

エ 勤続10年勤務者に対する自主研修制度

申請者 一人